



リーシャ弄り

2

成人向
FOR ADULT

Fan Fiction of "英雄伝説 碧の軌跡"
行脚堂 presents / X-rated
case of "リーシャ・マオ"

リーシャ弄り2

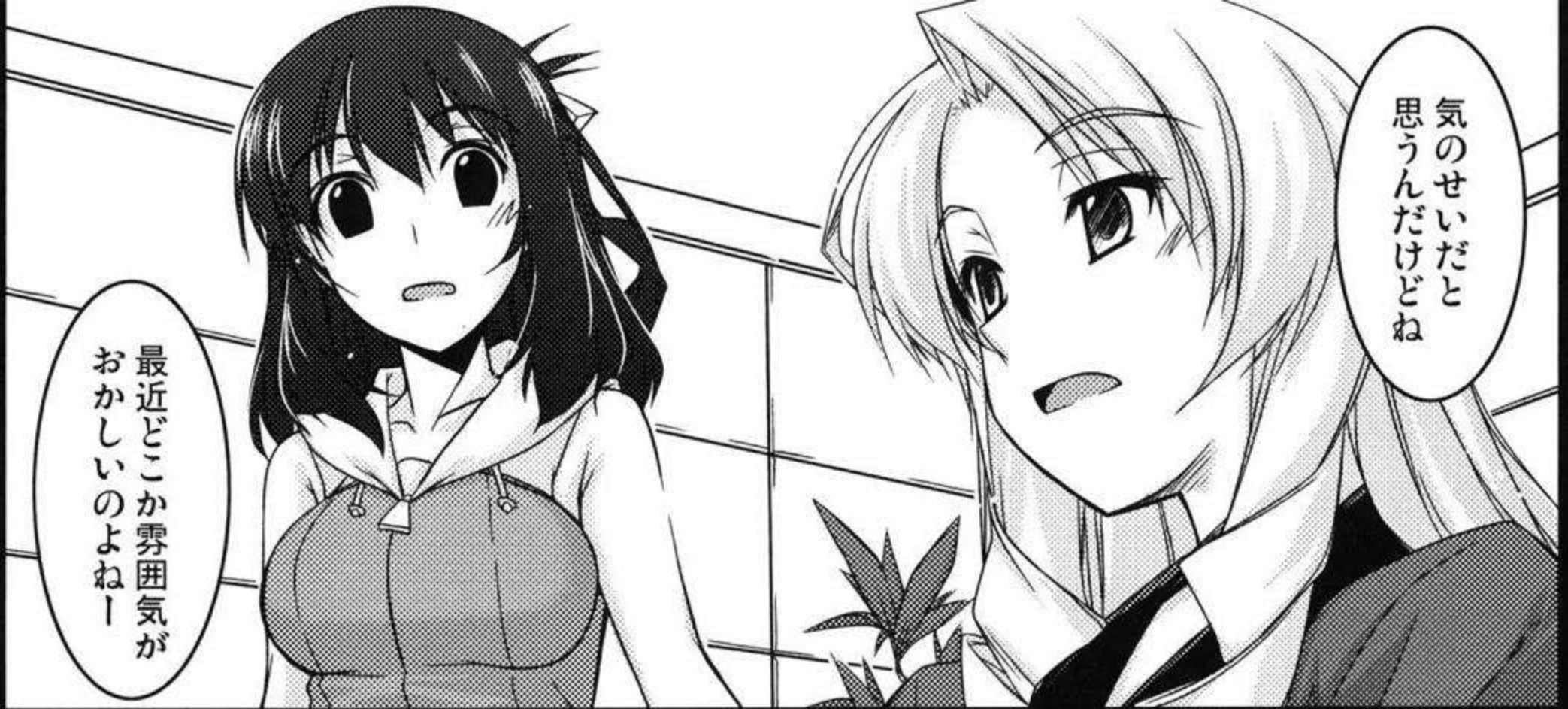


■ Disclaimer

エンディングで端折られた「帝国によるクロスベル
占領→再独立」間のif話なのですよ？

……つーかあそこの端折りっぷりはびっくりしたと
いうか再び独立を勝ち取ったっての後になって資料
集とか読んで初めて知ったというか(^^ゞ

帝国編とかで語られるのかなあその辺(´・ω・｀)



気のせいだと
思うんだけどね

最近どこか雰囲気
おかしいのよねー



んん

悪いんだけど

少し様子を
探ってみて
くれない？



な…

……！



ぎ

ぎ

あ

ん





オレがこーする
ことできな...っ

アルカンシエルも
イリア姉も
リーシャ姉も...

みんな幸せに
なれるんだ



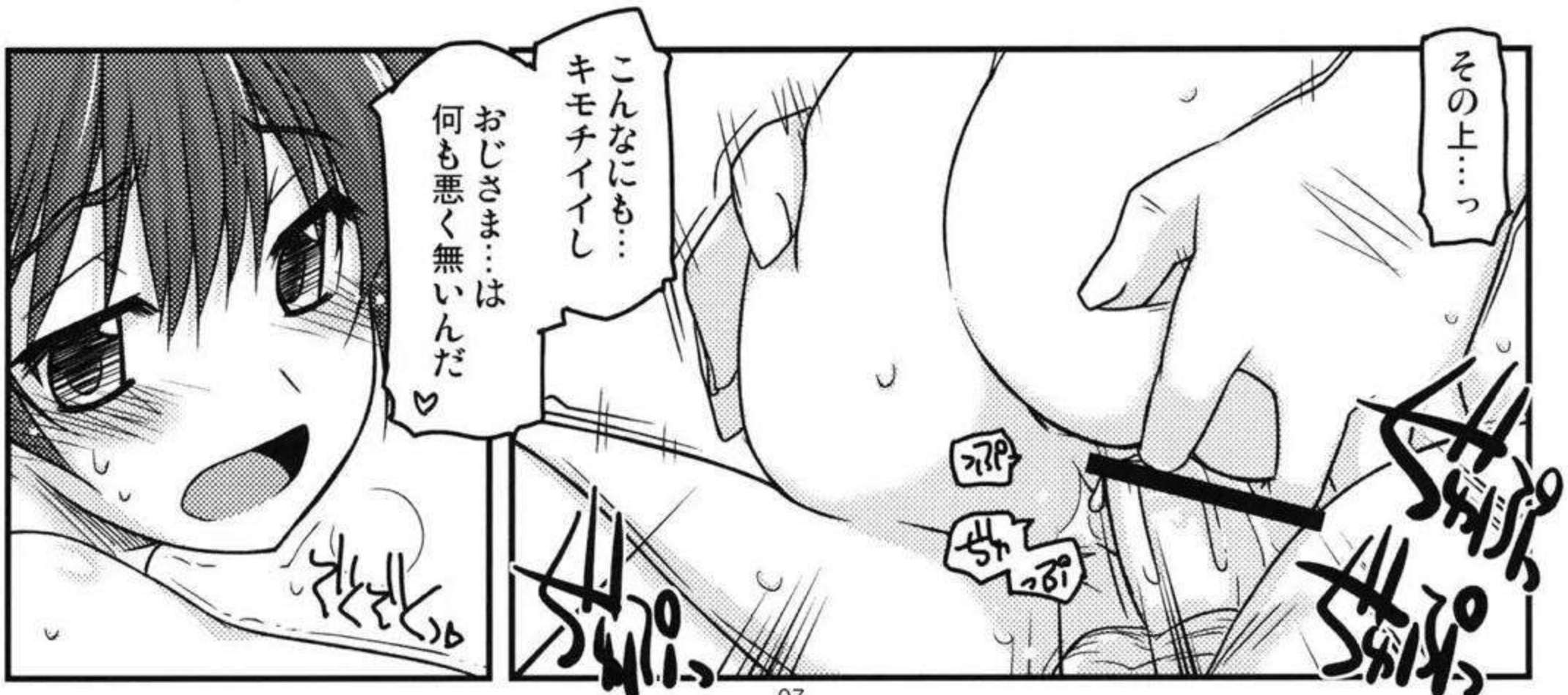
やれやれ
酷い言われようだ

ー違うよ
リーシャ姉



これはオレが
望んでしてるんだよ

ーえ？



こんなにも...
キモチイイし
おじさま...は
何も悪く無いんだ

その上...っ











やれやれ
シュリ君の
勇気ある決断を
そんな風に
言うだなんて

—だけど
そういう君は
どうするんだい？

リーシャ・マオ君



シュリ君の意志を
無視して連れ帰り
アルカンシエルを
潰してしまうのか？

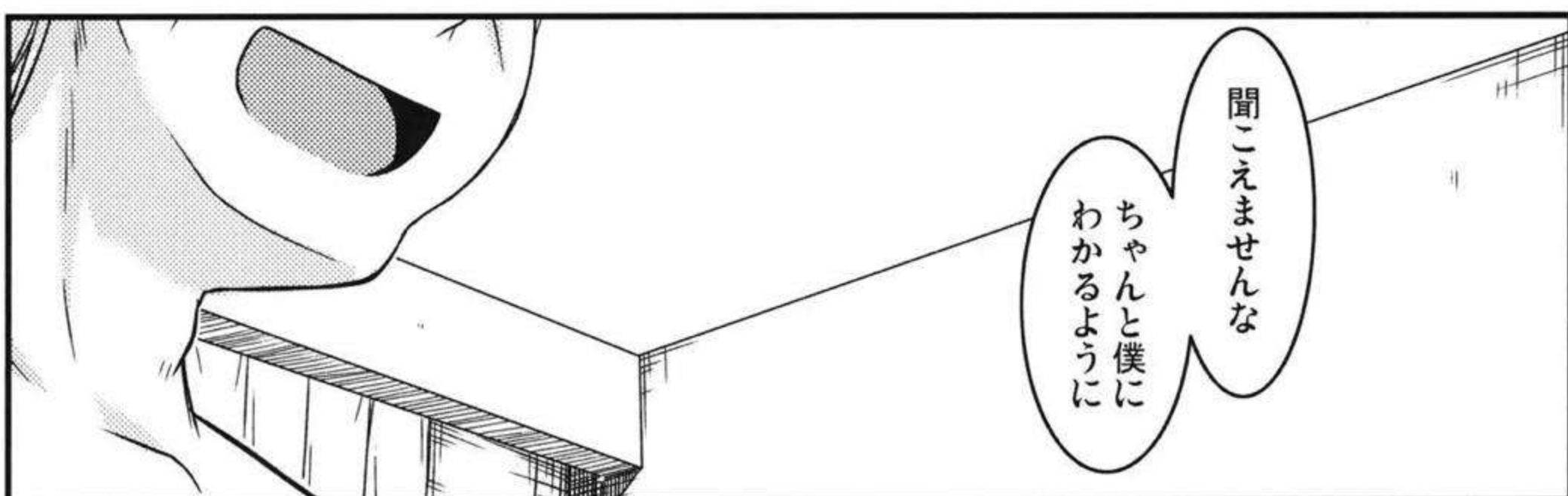
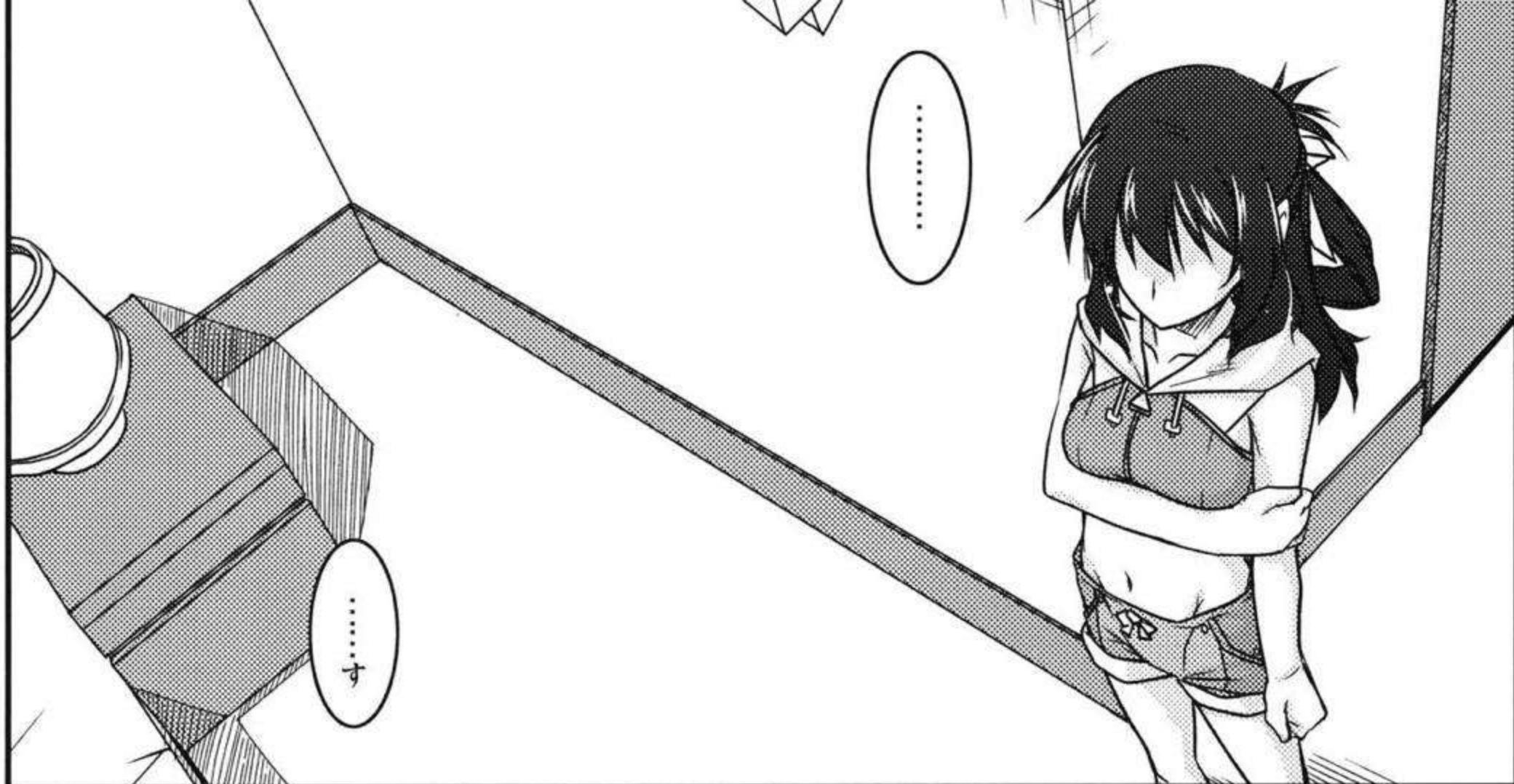
それともこのまま
シュリ君を差し出し
見て見ぬふりをし

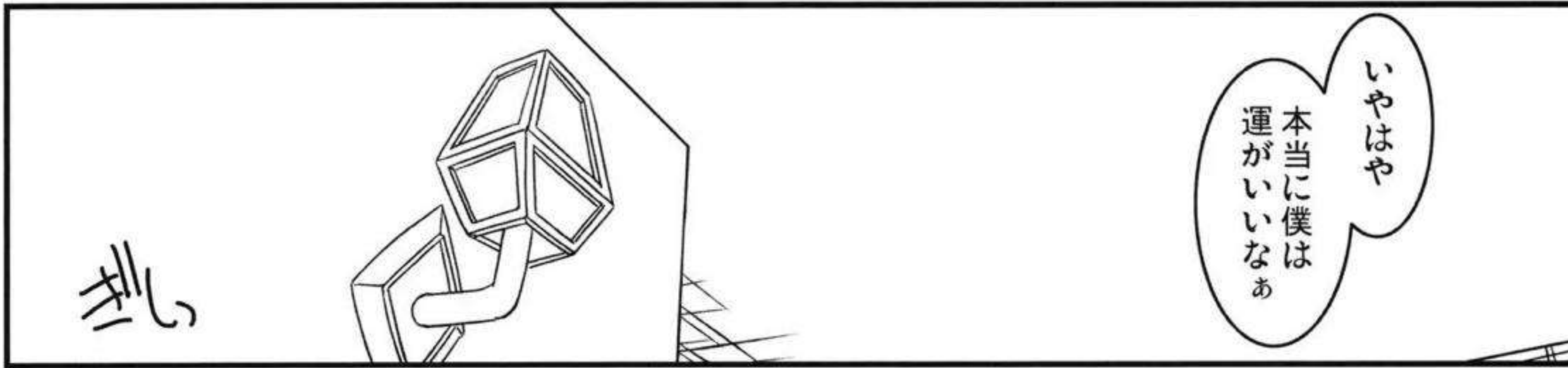
己は綺麗なまま
舞台へと戻るのかい？

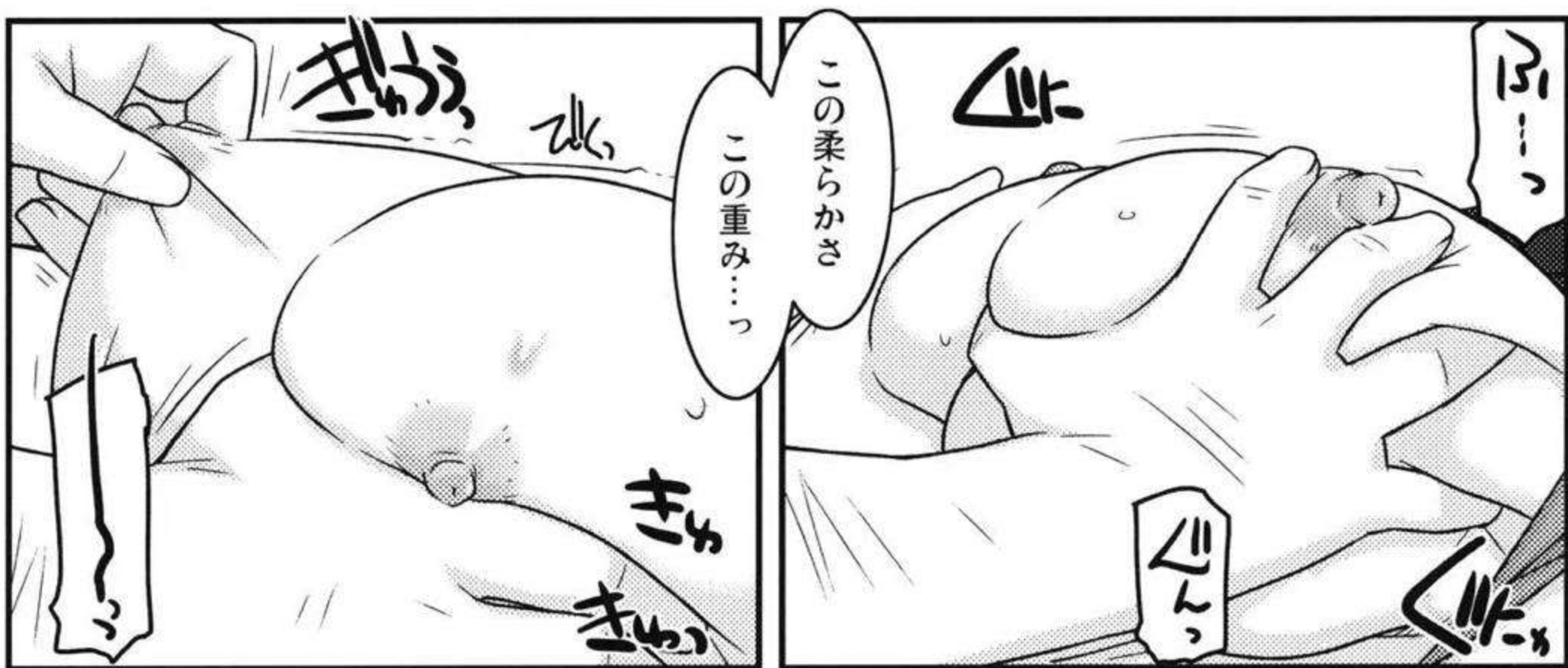


—それとも

君がシュリ君の
代わりにでも
なるのかね？









実のところ
僕としてはね

シュリ君のような
未熟なつぼみより

リーシャ君のような
熟れた華の方が
好物なんだよ

イリアさん…さえ
戻って来れば

こんな男に
頼らなくても…っ



アルカンシエルは
.....っ



そんな蜜を
たたえた華が

僕に散らされることを
望んでいるのだから



イリアさん
さえ.....っ

ちゃんとそれに
応えてあげなきゃね



アタマに
ひびく...っ

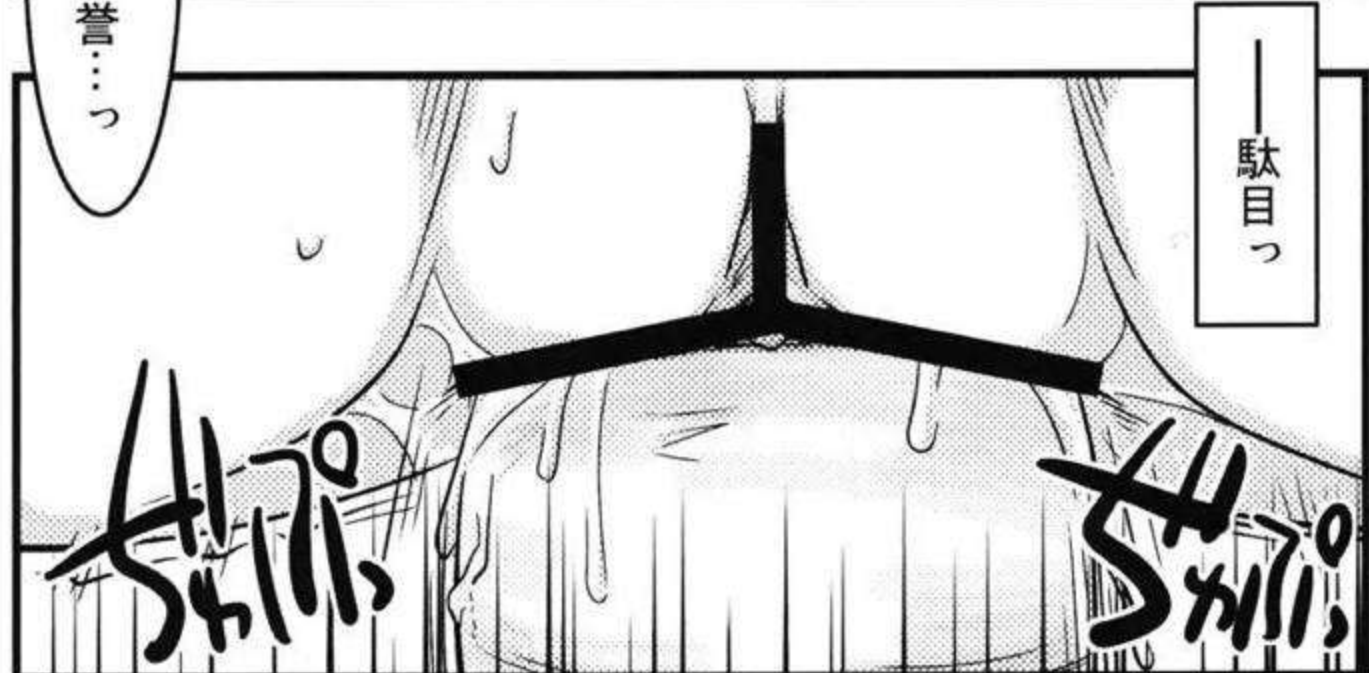


耐えなきや



この花園を
踏み散らせるとは...

なんたる栄誉...っ



一駄目っ



奥のおクチが
僕のチンポを咬んで

早く欲しいと
急かしてくる……っ



おお……っ
これは……たまるんっ

おは……っ
おは……っ

おは……っ

おは……っ
おは……っ
おは……っ
おは……っ



かかか

あ、たかたか...

かかかかか

あ

313

かかか

たかたか



—わたしが
アルカンシエルを

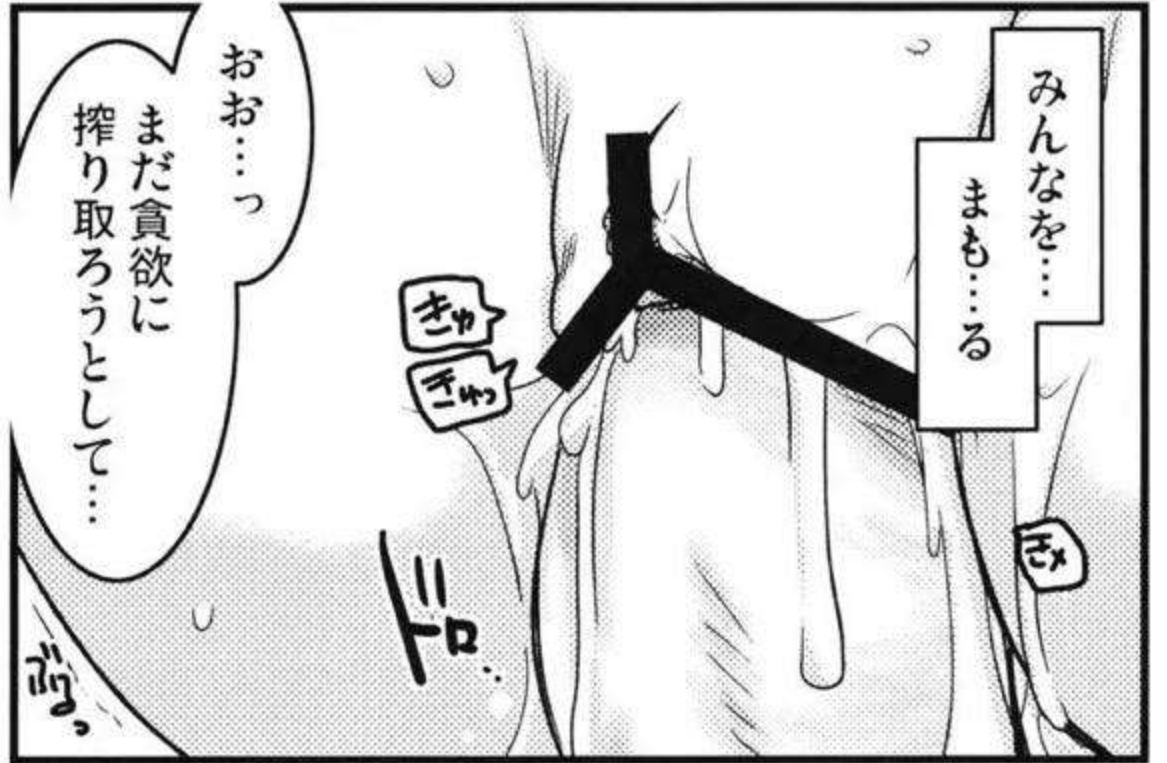
は...あ

は...あ

が...が...



...いいね
綺麗だよ
リーシャ君



おお...っ
まだ貪欲に
搾り取ろうとして...

みんなを...
まき...る

キヤ
キヤ

は...



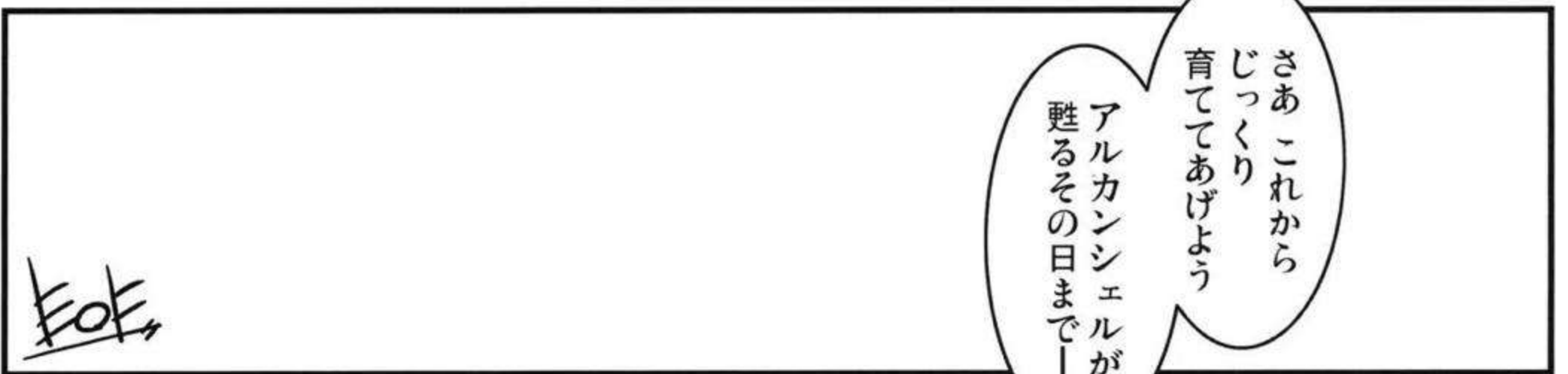
そう...
いまの君なら

イリア君に勝るとも
劣らない美しさ...っ

が...

は...

は...



さあこれから
じっくり
育ててあげよう
アルカンシエルが
甦るその日まで—

FOE



■ラフの段階では下着だったんですけど
「……つーか私服だとはいてないだろ」
ということで土壇場で変更になん

- 前回「リーシャ弄り」が直球りんかーんだったので今度は搦め手を描きたくなくて(^ ^ゞ
自ら輝く太陽には届かずとも星や月になら陰は届く…みたいな？
- 作中の通りイリア復帰までの2年間だっけかの間アルカンシェルが経済的に困窮するのは
想像に難くないので狙うとしたらこの一点だよなーとか。
イリア、リーシャに比べシュリは明らかにウィークポイントだしね。さらに保護者(イリア)不在
じゃあ「狙ってくれ」と言わんばかりで(^ ^ゞ
- 短いですがシュリのシーンも描けて楽しかったです。オレっ娘かわいい!!
- つーわけで毎度ウラバナシでした(=ω=)!

リーシャ弄り 2
case of "リーシャ・マオ"

20120624 first released.
presented by 行脚堂
printed by SUNRIZE PUBLICATION

shikei@angyadow.com
<http://www.angyadow.com/>

18歳未満の方の閲覧を禁じます

Fan Fiction of “英雄伝説 碧の軌跡”
行脚堂 presents / X-rated
case of “リーシャ・マオ”

リーシャ弄り2